令 和 7（2025）年 度

1 年次履修希望外国語届について

学 習 院 大 学

お問合せ先
学習院大学外国語教育研究センター
〒 171-8588　東京都豊島区目白 1 － 5 － 1
TEL（03）5992 － 1171
電話受付時間
　月～金曜日　8時45分～11時30分、12時30分～16時45分
　土曜日　　8時45分～12時30分

〈履修希望外国語届　記入上の注意〉（必ず読んでください）

1．この届で提出された希望に基づいて外国語科目のクラス編成を行いますので、必ず記入してください。ただし、国際社会科学部・大学院・専門職大学院・編入学生の記入は不要です。
　※英語・ドイツ語・フランス語・中国語以外の言語は、届け出ていても希望した外国語のクラスが履修できないことがあります。

2．履修希望者多数の際は抽選が行われます。したがって、入学後に届出の外国語を変更した場合は、変更希望の外国語が履修できない可能性もあります。

3．届け出以外の外国語に変更する場合には、前もって各学科事務室に相談してください。各学科の履修規定により、特定の外国語以外は、外国語科目として単位が認められない場合があります。

4．国際社会科学部の入学者が履修できる外国語（英語を除く）は、以下のとおりです。

ドイツ語、フランス語、中国語、ロシア語、スペイン語、イタリア語、朝鮮語、アラビア語、日本語（※ただし日本語は、日本語を母語としない者で、特に認められた場合のみ履修可。履修を希望する場合は入学後に学部事務室に相談をすること）。

入学後に学部が開講する英語科目の時間割とクラスを確認したうえで、履修の手続を行ってください。

〈記入見本〉

2025年度（１年次）

履修希望外国語届

法	学部	法	学科
受験番号	0001		
フリガナ	メジロ　イチロウ		
氏名	目白 一郎		

＊「令和７(2025)年度１年次履修希望外国語届について」を熟読のの上、全て略号で記入すること。

〈法学部〉

必修外国語		必修以外の履修外国語
E		R

〈経済学部〉

履修希望外国語	

〈文学部〉

外国語（Ⅰ）	外国語（Ⅱ）

〈理学部〉

外国語（Ⅰ）	外国語（Ⅱ）
E	

2025年度法学部入学者の1年次履修希望外国語届について

「履修希望外国語届」は、クラス編成のための重要な資料となるので、以下の説明を読み、よく考えてから提出してください。

1. 具体的な履修方法については、入学後のガイダンスにて指示します。
2. 入学後に履修外国語を変更することは不可能ではありませんが、届け出ていない外国語については履修できない場合があります。また、届け出ていても希望者多数の外国語は履修できないこともあります。
3. 英語には通常クラスのほかに、国際人として通用する英語の実践的能力を養成するための選抜コースとして、Advanced English I 及び II が設けられています。選抜試験を行いますので、Advanced English の履修希望者は、入学前に配付される資料及び外国語教育研究センターホームページのお知らせ欄を参照してください。

学科名	必修外国語	必修以外に履修できる外国語
法学科	英語・ドイツ語・フランス語・中国語の中から1～2か国語を選択すること。 注1：特別な理由のない限り、2か国語を選択すること。1か国語のみで必修外国語の単位（12単位）を満たすのが困難な場合がある。 注2：3か国語以上の履修も可能である。この場合、「履修希望外国語届」には2か国語まで記入し、それ以外の履修希望外国語については、第1回目の授業に必ず出席すること。	ロシア語・スペイン語・イタリア語・朝鮮語・アラビア語の中から1か国語を選択できる。 注：2か国語以上の履修も可能である。この場合、「履修希望外国語届」には1か国語についてのみ記入し、それ以外の履修希望外国語については、第1回目の授業に必ず出席すること。
政治学科	英語を選択すること。	ドイツ語・フランス語・中国語・ロシア語・スペイン語・イタリア語・朝鮮語・アラビア語の中から1か国語を選択できる。 注1：英語以外の外国語を履修しなくても卒業できるが、上記外国語は卒業に必要な単位に所定の限度まで算入できる。 注2：2か国語以上の履修も可能である。この場合、「履修希望外国語届」には1か国語についてのみ記入し、それ以外の履修希望外国語については、第1回目の授業に必ず出席すること。

〈記入方法〉「必修外国語」と「必修以外に履修できる外国語」の中から履修を希望する外国語を選び、下記の略号表を参照のうえ、例にならって記入してください。

〈略　号　表〉

外国語名	英　語	ドイツ語	フランス語	中国語	ロシア語	スペイン語	イタリア語	朝鮮語	アラビア語
略号	E	D	F	C	R	S	I	K	A

〈記入例：法学科入学者が必修外国語として英語とドイツ語を履修、必修以外には履修しない場合〉

必修外国語		必修以外の履修外国語
E	D	（空欄とすること）

〈記入例：政治学科入学者が必修以外にフランス語を履修する場合〉

必修外国語		必修以外の履修外国語
E	（空欄とすること）	F

2025年度経済学部入学者の1年次履修希望外国語届について

「履修希望外国語届」は、クラス編成のための重要な資料となるので、以下の説明を読み、よく考えてから提出してください。

1. 具体的な履修方法については、入学後のガイダンスにて指示します。
2. 入学後に履修外国語を変更することは不可能ではありませんが、届け出ていない外国語については履修できない場合があります。また、届け出ていても希望者多数の外国語は履修できないこともあります。
3. 日本語については、外国人留学生入学試験によって入学した学生のみ履修できます。
4. 英語には通常クラスのほかに、国際人として通用する英語の実践的能力を養成するための選抜コースとして、Advanced English I 及び II が設けられています。選抜試験を行いますので、Advanced English の履修希望者は入学前に配付される資料及び外国語教育研究センターホームページのお知らせ欄を参照してください。

<table>
<tr><th colspan="2">履修できる外国語</th></tr>
<tr><td colspan="2">●英語・ドイツ語・フランス語・中国語・ロシア語・スペイン語・イタリア語・朝鮮語・アラビア語・日本語の中から選択履修できる。
●外国人留学生入学試験によって入学した学生は、上記の「履修できる外国語」のうち、母国語を履修することはできません。</td></tr>
<tr><td>〈経済学科〉
●英語は、選択必修科目として卒業に必要な単位に算入できる。
●ドイツ語・フランス語・中国語・ロシア語・スペイン語・イタリア語・朝鮮語・アラビア語・日本語（上級）は、必修・選択必修科目ではないが、自由科目として卒業に必要な単位に算入できる。</td><td>〈経営学科〉
●英語は、選択必修科目として卒業に必要な単位に算入できる。
●ドイツ語・フランス語・中国語・ロシア語・スペイン語・イタリア語・朝鮮語・アラビア語・日本語（上級）は、必修・選択必修科目ではないが、自由科目として卒業に必要な単位に算入できる。</td></tr>
</table>

〈記入方法〉

外国語の履修を希望する場合は、上記「履修できる外国語」から1つ又は2つ選び、下記の略号表を参照のうえ、例にならって記入してください。なお、外国語の履修を希望しない場合は、Nと記入してください。

〈略　号　表〉

外国語名	英　語	ドイツ語	フランス語	中国語	ロシア語	スペイン語	イタリア語	朝鮮語	アラビア語	日本語	な　し
略号	E	D	F	C	R	S	I	K	A	J	N

〈記入例1：フランス語のみ履修を希望する場合〉

履修希望外国語	
F	

〈記入例2：英語とドイツ語の履修を希望する場合〉

履修希望外国語	
E	D

〈記入例3：履修を希望しない場合〉

履修希望外国語	
N	

2025年度文学部入学者の1年次履修希望外国語届について

「履修希望外国語届」は、クラス編成のための重要な資料となるので、以下の説明を読み、よく考えてから提出してください。

1. 文学部では、外国語（Ⅰ）、外国語（Ⅱ）は必修科目です。
2. 具体的な履修方法については、入学後のガイダンスにて指示します。
3. 入学後に履修外国語を変更することは不可能ではありませんが（英語英米文化学科を除く）、届け出ていない外国語については履修できない場合があります。また、届け出ていても希望者多数の外国語は履修できないこともあります。
4. 日本語については、外国人留学生入学試験によって入学した学生のみ履修できます。
5. 外国人留学生入学試験で入学した学生は、母語又はそれに近い運用能力を有する言語を外国語（Ⅰ）、外国語（Ⅱ）として履修することはできません。
6. 英語には通常クラスのほかに、国際人として通用する英語の実践的能力を養成するための選抜コースとして、Advanced English Ⅰ 及び Ⅱ が設けられています。選抜試験を行いますので、Advanced English の履修希望者は入学前に配付される資料及び外国語教育研究センターホームページのお知らせ欄を参照してください。

【哲学科】

外　国　語（Ⅰ）	外　国　語（Ⅱ）
英語・ドイツ語・フランス語・日本語の中から1言語を選択すること。	英語・ドイツ語・フランス語・中国語・日本語・イタリア語の中から外国語（Ⅰ）として選択した以外の1言語を選択すること。

【史学科】

外　国　語（Ⅰ）	外　国　語（Ⅱ）
英語・ドイツ語・フランス語・中国語・日本語の中から入学以前に既習の1言語（中級以上）を選択すること。外国人留学生入学試験によって入学した学生は、日本語（中級）を選択すること。	英語・ドイツ語・フランス語・中国語・日本語・ロシア語・スペイン語・イタリア語・朝鮮語・アラビア語の中から外国語（Ⅰ）として選択した以外の1言語を選択すること。

【日本語日本文学科】

外　国　語（Ⅰ）	外　国　語（Ⅱ）
英語・ドイツ語・フランス語・中国語・日本語の中から入学以前に既習の1言語（中級以上）を選択すること。	英語・ドイツ語・フランス語・中国語・日本語・ロシア語・スペイン語・イタリア語・朝鮮語・アラビア語の中から外国語（Ⅰ）として選択した以外の1言語を選択すること。

【英語英米文化学科】

外　国　語（Ⅰ）	外　国　語（Ⅱ）
英語を選択すること。	ドイツ語・フランス語・中国語・スペイン語・イタリア語・ロシア語・朝鮮語・アラビア語の中から1言語を選択すること。ただし、入学後に第二外国語の選択科目を変更することはできない。

【ドイツ語圏文化学科】

外　国　語（Ⅰ）	外　国　語（Ⅱ）
ドイツ語を選択すること。	●英語・フランス語・中国語・ロシア語・スペイン語・イタリア語・朝鮮語・アラビア語の中から１言語を選択すること。 ●入学前にドイツ語を未習の場合は、既習の外国語を履修することが望ましい。

【フランス語圏文化学科】

外　国　語（Ⅰ）	外　国　語（Ⅱ）
フランス語を選択すること。	●英語又はドイツ語を選択すること。 ●入学前にフランス語を未習の場合は、既習の外国語を履修することが望ましい。

【心理学科】

外　国　語（Ⅰ）	外　国　語（Ⅱ）
英語・ドイツ語・フランス語の中から１言語を選択すること。	英語･ドイツ語･フランス語･中国語･ロシア語･スペイン語・イタリア語・朝鮮語・アラビア語の中から外国語（Ⅰ）として選択した以外の１言語を選択すること。

【教育学科】

外　国　語（Ⅰ）	外　国　語（Ⅱ）
英語（中級以上）を選択すること。	ドイツ語・フランス語・中国語・ロシア語・スペイン語・イタリア語・朝鮮語・アラビア語から、１言語を選択すること。

〈記入方法〉

上記の各学科の必修外国語の表の中から、外国語（Ⅰ）、外国語（Ⅱ）として履修する外国語を選び、下記の略号表を参照のうえ、例にならって記入してください。

注意：外国語（Ⅰ）について、英語英米文化学科はＥ、ドイツ語圏文化学科はＤ、フランス語圏文化学科はＦと必ず記入してください。

〈略　号　表〉

外　国　語（Ⅰ）					
外国語名	英　語	ドイツ語	フランス語	中国語	日本語
略号	E	D	F	C	J

外　国　語（Ⅱ）										
外国語名	英　語	ドイツ語	フランス語	中国語	ロシア語	スペイン語	イタリア語	朝鮮語	アラビア語	日本語
略号	E	D	F	C	R	S	I	K	A	J

〈記入例：外国語（Ⅰ）は英語、外国語（Ⅱ）はフランス語を履修する場合〉

外国語(Ⅰ)	外国語(Ⅱ)
E	F

2025年度理学部入学者の1年次履修希望外国語届について

「履修希望外国語届」は、クラス編成のための重要な資料となるので、以下の説明を読み、よく考えてから提出してください。

1. 理学部では、外国語（Ⅰ）、外国語（Ⅱ）は必修科目です。
2. 具体的な履修方法については、入学後のガイダンスにて指示します。
3. 入学後に履修外国語を変更することは不可能ではありませんが、届け出ていない外国語については履修できない場合があります。
4. 英語には通常クラスのほかに、国際人として通用する英語の実践的能力を養成するための選抜コースとして、Advanced English Ⅰ 及び Ⅱ が設けられています。選抜試験を行いますので、Advanced English の履修希望者は入学前に配付される資料及び外国語教育研究センターホームページのお知らせ欄を参照してください。

学科名	外　国　語（Ⅰ）	外　国　語（Ⅱ）
物理学科	英語と決められているので届け出不要。	ドイツ語又はフランス語を選択すること。ただし、特に希望する場合は、中国語・ロシア語・スペイン語・イタリア語・朝鮮語・アラビア語を選択することも可能ですが、専門科目と開講時限が重なるなどの理由で履修できない場合があります。
化　学　科		ドイツ語又はフランス語を選択すること。ただし、特に希望する場合は、中国語・ロシア語・スペイン語・イタリア語・朝鮮語・アラビア語を選択することも可能ですが、専門科目と開講時限が重なるなどの理由で履修できない場合があります。
数　学　科		ドイツ語又はフランス語を選択すること。
生命科学科		ドイツ語又はフランス語を選択すること。ただし、特に希望する場合は、中国語・ロシア語・スペイン語・イタリア語・朝鮮語・アラビア語を選択することも可能ですが、専門科目と開講時限が重なるなどの理由で履修できない場合があります。

〈記入方法〉

上の表の中から、外国語（Ⅱ）として履修する外国語を選び、下記の略号表を参照のうえ、例にならって記入してください。

〈略　号　表〉

外　国　語（Ⅱ）								
外国語名	ドイツ語	フランス語	中国語	ロシア語	スペイン語	イタリア語	朝鮮語	アラビア語
略号	D	F	C	R	S	I	K	A

〈記入例：外国語（Ⅱ）としてドイツ語を履修する場合〉

外国語(Ⅰ)	外国語(Ⅱ)
E	D